

OMC・外壁打水陶板

特長

建物外壁の冷却システム

特殊表面構造で陶板表面全体へ水を物理的に拡散することから、散水システムによる打水で、外壁の温度上昇を抑制し、都市部のヒートアイランド現象の緩和に寄与します。

遮熱効果

中空構造であることから、建物内部に侵入する太陽熱に対する遮熱効果が高い。

省エネ効果

上記の打ち水効果、遮熱効果から省エネに貢献します。

完全乾式工法

外壁への施工方法は、完全乾式工法であるため、在来の陶板工法で見られる張付けモルタルの劣化による陶板の剥落・脱落の危険性がなく、また、モルタル目地のような白華現象の心配もありません。

また、接着剤も使用しない完全乾式工法であるため、気候を気にせず、年間を通していつでも施工が可能です。

防水・断熱性能

通気層工法採用のため、遮熱、防水機能の向上が図れる。

また、外断熱工法の採用も可能で、年間を通じて断熱性能を得られる。

植生誘導

本陶板表面はつる植物が好む粗面仕上げとなっており、ワイヤーおよびネットなどの補助資材なしで、吸着型つる植物の登攀性能が良い。

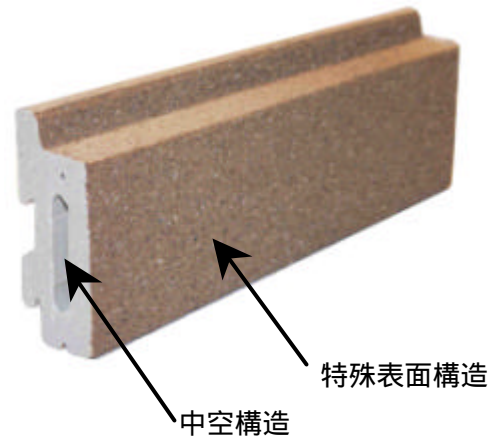


写真 1-外壁打水陶板

特許番号 第 38582165

材質 素地：磁器質

釉薬：特殊釉薬

規格寸法：225×73.7×27

色：ご相談ください。

水の拡散性能・打水冷却性能

散水前



写真 2-散水前 可視画像

散水直後 (2007年5月21日 15:55 散水開始)

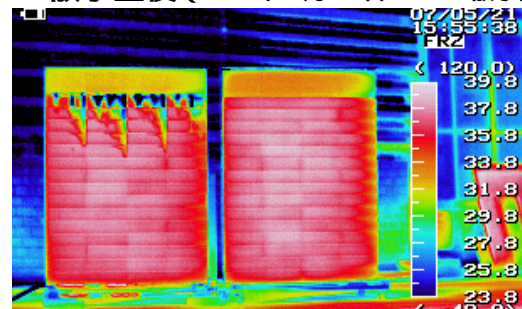


写真 3-散水開始直後 熱画像

散水中 (散水開始 8 分後)

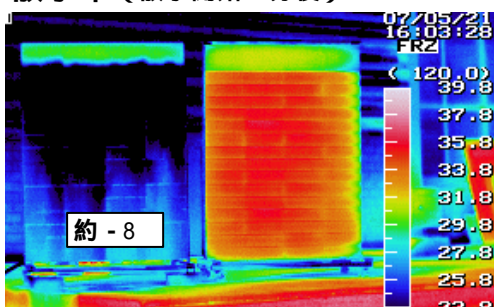


写真 4-散水開始 8 分後 熱画像

散水後約 50 分後

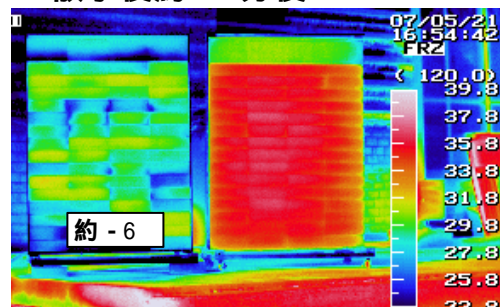


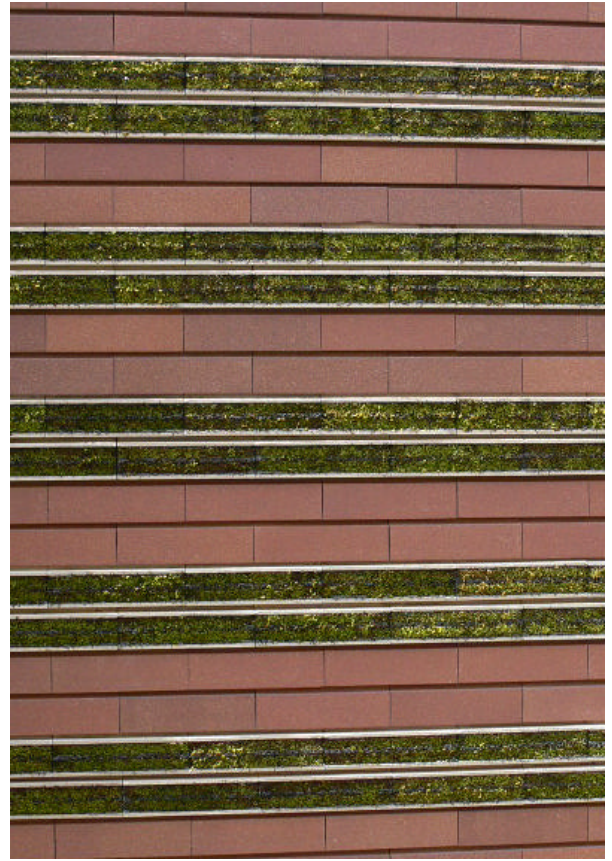
写真 5-散水後約 50 分後 熱画像

本データは、5月のものです。夏季においてはさらに打水冷却効果が期待できます。

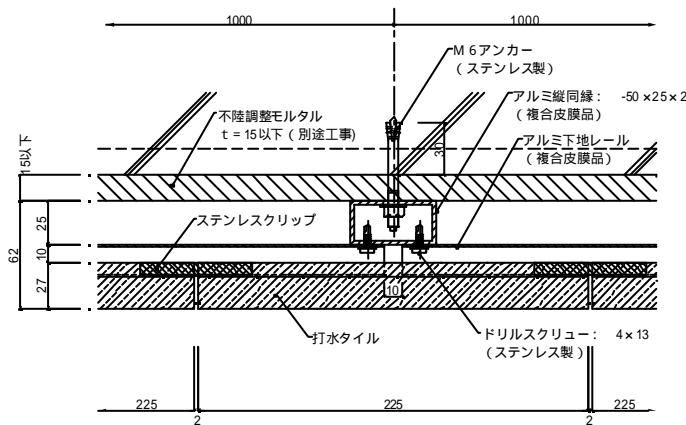
施工例-1 (打水陶板 100%)



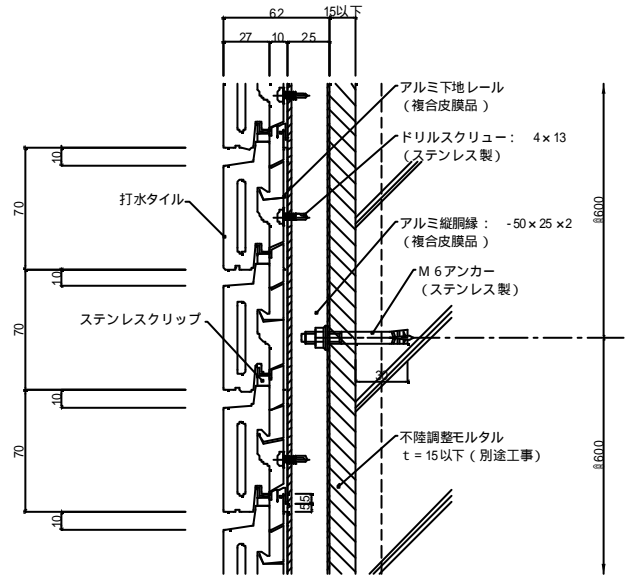
施工例-2 (打水陶板 50% + GIF-T50%)



標準図



水平断面図



垂直断面図

OMC 近江窯業株式会社

<http://www.gif-t.jp/>

東京営業所：〒107-0052 東京都港区赤坂 5-5-15 アカシャビル 201

TEL：03-5942-5673 FAX：03-5942-5703